平成30年度1期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏	名
地域資源利用工学	農業工学 専攻			
地域資源利用工子	博士後期 課程			

問	以下の設問に日本語または英語で解答し	てくださ	ار (Please answer)	the following ques	stion either in Japa:	nese or in English.)
1	211 - Paliat - 111   Ph 211 - 122 CHD 131   D 2		. 0 (= =================================	4	/	

農地管理においては作物残渣の処理が重要となる。有機資源の再利用の観点から発酵による堆肥化に期待寄せられている。この作物 残渣の発酵に寄与できる微生物を挙げてその効果を記述してください。

The treatment of plant residue is important issue for farmland management. Composting with fermentation process has been focused from a viewpoint of recycling of organic resources. Please describe the type of microorganism having an effective function of fermentation of plant residues as well as its effects on decomposing.

平成 30 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
広域環境情報学	農業工学 専攻 博士後期 課程		
I . Digital Elevation Models (DEMs)	II.		
Pick up and explain two of those			
II. There are many available satell	ite sensors for environmental	monitoring. Compa	re and specify on their pros and cons in
terms of spatial, temporal and sp			
III. Assume you want to analyze a	watershed land-cover and	land-use. How are	you going to analyze and evaluate the
watershed and how are you going	to use this analysis result.		

平成 30 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名	
農産加工流通工学	農業工学専攻			
辰 <u>座</u> 加工 <u>机</u>	博士後期課程			

次の3問中から2問を選んで解答せよ。

- 1. 以下の精米技術について現状、問題、対策について述べよ。
  - (1) 飯用短粒種精米
  - (2) 飯用長粒種精米
  - (3) 酒造用精米
- 2. 農産物の貯蔵技術について、対象とする農産物を挙げて、現状、問題、対策について述べよ。
- 3. 乾燥食品製造技術について、対象とする食品を挙げて、現状、問題、対策について述べよ。

平成 30 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏	名				
地域資源利用学	農業工学専攻							
20-WE WI 17/11 1	博士後期課程							
問 土壌動物を適用した農地土壌の改善対策について、知るところを述べよ。								
Q Please explain soil improvement	measures of farmlands with s	soil animals.						

科	目	名		受	験	専 攻		受	験	番	号		氏	名	
+14 →l~	一本中	<u> </u>			農	業工学	専攻								
地小、	環境コ	<del>- 子</del>			博-	士後期	課程								
1. 畑地灌漑計	画策定	この手順を	示しなさい。	。また	、畑地	也灌漑計	一画にお	ける総	迅速	有効	水分量(TI	AM)を求め	る式を	示し、式「	中の各構具
をそれぞれ説明	ፀነ ታ> ላ	(11) 42	マー 土壌の	但水州	-冰羊)-	十 2群2月	ᄧᆂᆘᅖᅧᆫᆫ	$ u \sigma$	ነጉኤ	かか	甲が曲待っ	きるか法。	べわそし	`	
E CAU CAURIO	,, 0,40	3 V % C 9	10' TX	NVJVII	-W = 10	o、 TETE	ᄹᄞᅜᅼᅩ	, , ,	, or )	· & <i>/</i> //	V-10.1301111 /	C 24 KE	11 C V	0	
要を満たすうえ	えで、灌	<b>灌漑</b> が大き	な貢献をし	てきた	こことに	は容易し	こ理解で	きる。	一方	、大	規模灌漑	と地では、	水と土塩	襄の劣化る	をもたら
要を満たすうえ とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土 <sup>坂</sup> 題の事例	襄の劣化る	をもたら
要を満たすうえ とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすうえ とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすうえ とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
12. 世界の農地 要を満たすうえ とも事実である について説明し	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすうえ とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら
要を満たすう <i>え</i> とも事実である	えで、灌 る。そこ	護漑が大き こで、大規	な貢献をし 模灌漑農業	てきた と環境	ここと <i>i</i> 意問題 <i>i</i>	は容易 <i>に</i>	こ理解で て、特に	きる。 .降雨 <i>0</i>	一方 の少な	、大 :い地	規模灌漑原 域で発生し	と地では、 ルた環境問	水と土物	襄の劣化る	をもたら

平成 30 年度 2 期

	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
広域環境情報学	農業工学専攻 博士後期課程		
I . Digital Elevation Models (DEMs) Pick up and explain a couple of th	can be used in many studies.	uta.	L
<u> </u>			
II . Compare and specify the characte	pristics and usage of the entic	al romoto sonsing an	d microwaya ramata sansing
11. Compare and specify the character	eristics and usage of the optic	ar remote sensing an	d incrowave remote sensing.
III. Describe the plant physiological r	nechanism how NDVI can det	ect plant activities.	